

にちぼく  
「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画」  
50期記念行事  
-日本とメキシコ 友好の歩み-  
4月24日(月) 13時30分-17時00分 於 JICA 中部センター(名古屋市)

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、本部所在地：東京都千代田区、以下：JICA）は、「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画」50期記念行事を名古屋市のJICA 中部センターにて開催します。

日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画は、日本・メキシコ両国の相互理解及び友好の象徴として1971年に開始された事業であり、この度派遣50期を迎えます。毎年日本とメキシコの研修員がそれぞれ50名ずつ双方の国を訪れ、現在までに両国合計で約5,000名が本事業に参加しています。JICAはメキシコ人研修員の日本での受入を担当しており、第50期生として2023年3月27日に27名の研修員が来日しました。研修員は約1か月間名古屋で日本語・日本文化を学んだあと、3か月から7か月にわたって全国の大学や民間企業にて農業開発やデザイン、日本の技術を学びます。

#### 【研修コースの例】

コース名	期間
ICT・DX 能力強化コース	2023/3/27-2023/8/11
メキシコ乾燥地農業技術研修プログラム	2023/3/27-2023/10/14
情報科学・エンジニアリング	2023/3/27-2023/10/25

#### ▼日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画(スペイン語)

[Enfoque Asociación Estratégica Global México - Japón](#) | [Mexico](#) | [Countries & Regions](#) | [JICA](#)

本記念行事は、約50年間の人と人との交流で築きあげてきた両国間の絆を振り返り、本事業の価値や今後の活動継続を確認し、更に両国の友情を深めることを目的として実施します。当日はJICAのスタッフが対応しますので、ぜひご取材ください。

#### 1. 日時・場所

- (1) 日時：2023年4月24日(月) 13時30分-17時00分
- (2) 場所：JICA 中部センター（〒453-0872 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60-7）  
アクセスマップ [https://www.jica.go.jp/chubu/office/access\\_map.html](https://www.jica.go.jp/chubu/office/access_map.html)

## 2. 実施体制

- (1) 主催: 国際協力機構(JICA)
- (2) 協力: 在日メキシコ大使館、外務省、明治大学、名古屋大学

## 3. プログラム(案) ※変更になる場合もございます。

### 第一部: 式典

- 13:30-13:40 日墨研修記念ビデオ上映
- 13:40-14:40 来賓者ご挨拶  
在日メキシコ大使館 経済担当公使 セルヒオ・シエラ  
外務省 中米・カリブ課長 清水 知足 様  
JICA 理事 宮崎 桂  
日墨研修員代表 フェルナンダ・レオン 様、アルド・コロナ 様  
日本人元日墨研修員 調整中
- 14:40-15:20 基調講演  
明治大学 教授 所 康弘 氏
- 15:20-15:30 取材時間

### 第二部: 交流イベント

- 15:30-16:00 記念発表「日墨交流プログラムの成果を探る」  
名古屋大学 教授 田中 京子 氏、准教授 星野 晶成 氏
- 16:00-16:10 会場移動
- 16:10-16:25 記念演舞  
(本計画の50期を機に、JICA中南米部中米・カリブ課坂口(前)課長を中心に、楽曲を制作致しました。楽曲は、メキシコと日本の友情の深化と融合を願って、メキシコ音楽のマリアッチをベースに、盆踊りで踊れるものになっております。当日は、日本人シンガーソングライター、メキシコ人シンガー兼ギタリスト、日本舞踊家をお呼びし、生演奏で参加者全員が踊って楽しめるコンテンツになっています。)
- 16:25-16:55 カクテルパーティー
- 16:55-17:00 閉会挨拶(JICA中部センター所長 小森 正勝)
- 17:00- 取材時間

## 4. 参加者(対面/オンライン)

在日メキシコ大使館、外務省、名古屋市、講演及び発表登壇者、日本人元日墨研修員及び2022年度研修長期コースメキシコ人研修員、マスコミ等80~100名を想定。※対面での参加者は事前に参加登録をした方のみ。

研修の実施機関である国内の大学や、研修OB、マスコミ等を対象にオンライン配信も実施。参加者は約50名～100名を想定。

## 5. 当日の取材対応

第一部、第二部ともに途中入退場可です。13:30までは記念行事の受付を設けていますので、受付にてご所属、お名前、ご連絡先等を頂戴します。13:30以降は、JICA中部センターに到着されましたら、プレス担当細川(080-7106-5958)までご連絡ください。

なお、インタビュー取材は下記2つの時間帯のみお受けいたします。インタビュー取材をご希望の方は、事前調整を行いますので4月21日(金)17時までにご連絡をお願いいたします(会場参加の方のみ)。

〈インタビュー取材対応者〉※変更になる場合もございます。

【15:20-15:30】在日メキシコ大使館、名古屋市、外務省、JICA、日墨研修員代表、明治大学 所康弘教授、名古屋大学田中京子教授

【17:00-】JICA、日墨研修員

取材をご希望の方は、4月21日(金)17時まで、所属、氏名、電話番号、ご希望の参加方法(会場又はオンライン)、会場参加の方はインタビュー希望(あり・なし)を明記の上、JICA 広報部報道課木村 (Kimura.Aoi@jica.go.jp) 宛に、メールにてお申込み下さい。オンライン参加のご希望の方には追って Zoom リンクをお送りします。



過去の研修の様子(自動車製造コース、全社品質管理コース)

## ■独立行政法人国際協力機構 (JICA) について

JICA は、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助 (ODA) を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150 以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

◆JICA 事業について

JICA 中南米部 中米・カリブ課  
秋山、細川

TEL : 080-7106-5958 (細川)

E-mail : Akiyama.Shintaro@jica.go.jp  
Hosokawa.Hikari@jica.go.jp

◆申込先/取材について

JICA 広報部 報道課  
木村

TEL:03-5226-9780

e-mail:Kimura.Aoi@jica.go.jp

◆当日の問い合わせ先

JICA 中南米部 中米・カリブ課  
細川

TEL : 080-7106-5958

【メキシコ大使館 問い合わせ先】

メキシコ大使館

メディアコミュニケーション担当 Miguel Mojedano (ミゲル・バテル)

e-mail: infojpn@sre.gob.mx